

おおとりみなみ

堺市立鳳南小学校
平成23年度第7号
平成23年9月30日

えんぴつは脳を活性化させる

校長 中田三枝子

5年生の臨海学校、6年生の修学旅行が無事に終了いたしました。ご家庭でのご協力ありがとうございました。

さて、高学年の子どもに多いのですが、たまに次のような質問を受けることがあります。

「先生、シャーペンを使ったら、どうしていけないんですか。」

小学校での学習中にえんぴつを使わせるのは、初等教育の世界の常識です。これには脳科学の裏づけがあります。

えんぴつで字を書いたり、箸（はし）で物をつまんだりすることは、一見なんでもない動きのように思えますが、じつは手首・指・肩などにある30以上の関節と50以上の筋肉が連動しています。

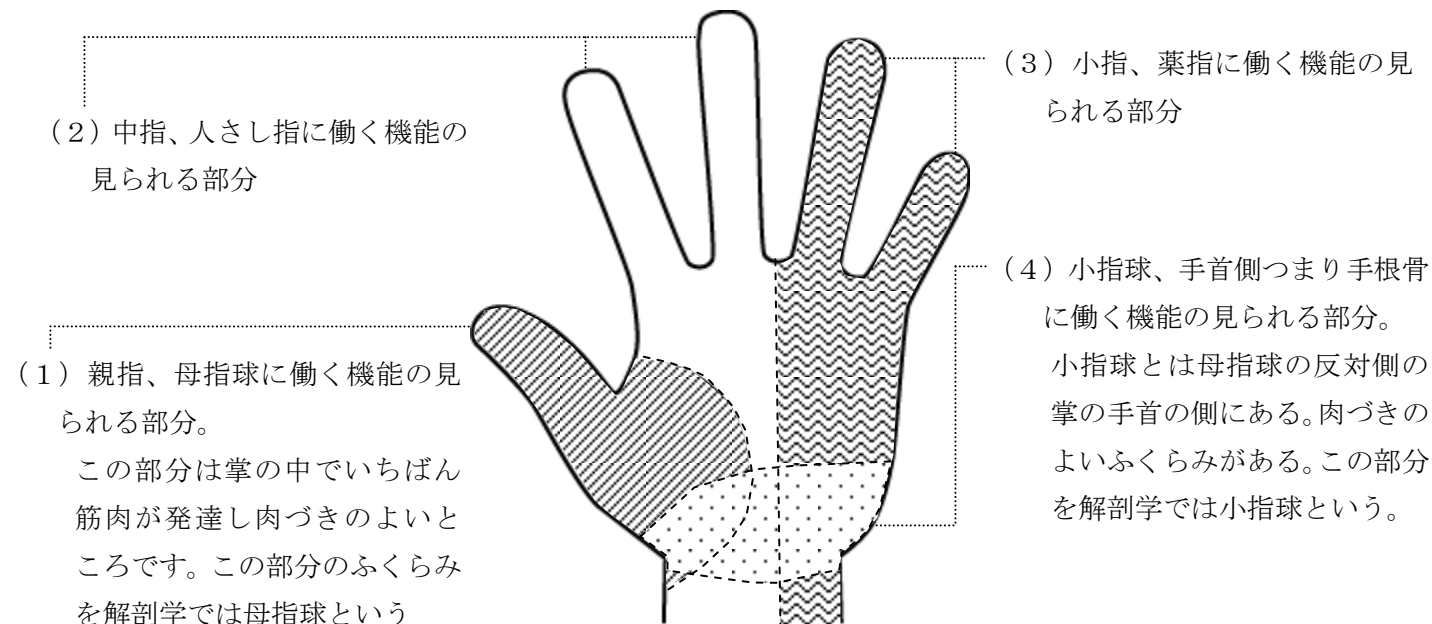
ですから、えんぴつや箸の使い方がうまくなるということは、脳への刺激が多くなり、頭脳の働きもよくなるのです。「日本人が器用なのは小さいころから箸を使うからだ」との学説もよく知られるところ です。

えんぴつや箸の使い方大切なのは、正しいフォームで持つことです。正しいフォームだと、中指に刺激がいき、小指球という部分（字を書くとき机にくっつくところ）を発達させます。小指球が未発達のままだと、しっかりした書体にもなりません。

シャープペンを使う子や正しい箸も持ち方ができない子は、5指の接点である中指に緩慢な刺激しか与えられず、手のひらの支点となる小指球の発育を妨げてしまうのです。

小学生の学習には「脳を活性化させる」「機能を開発する」という点からみても、えんぴつの使用がベストなのです。

<参考文献：医学博士高木貞敬監修『頭を鍛える手指訓練法』（健友館）>



<集金について>

10月分の自動引落日は10月3日(月)になっています。また、再引落日は10月11日(火)となっております。確実な引落としができるように、通帳残高のご確認をお願いします。引き落とされた金額についてもご確認下さい。

<鳳地区お祭りパトロールのお知らせ>

7日(金)～9日(日)に、鳳地区のお祭りがあります。子ども達の安全を見守るために、8日の夜にパトロールを予定しています。

<学習参観・懇談会について>

10月4日(火)の5校時に、学習参観を予定しています。先日のお手紙でお知らせしましたように、6年生は運動場(雨天時教室)、その他の学年は教室で行います(特別教室で授業を行うクラスもあります)。なお、学習参観後の懇談会は、6年生は体育館、その他の学年は各学級で行います。参観後の懇談会も含めて、保護者の方々の多数のご来校をお待ちしております。

<家での7つのやくそくについて>

堺市では、子ども達の学習習慣・生活習慣をより向上させていくために、下のような7つのやくそくを守っていかうと呼びかけています。

- 1, 早寝早起きの習慣をつけましょう
 - 2, 朝ごはんを毎日食べましょう
 - 3, 家族との対話を大切にしましょう
 - 4, 学校にもっていくものを前日に確かめましょう
 - 5, 宿題など自分から進んで勉強しましょう
 - 6, テレビやゲームの時間を決めましょう
 - 7, 本を読む時間をつくりましょう
- 今一度、毎日の生活を振り返ってみてください。

<「子どもがのびる」学びの診断について>

例年通り、11月15日(火)に堺市の小学生3～6年生対象に実施される【「子どもがのびる」学びの診断】を本校でも行います。あらかじめご承知おきください。

<ひまわり学級介助員交代のお知らせ>

9月末で上田優子さんが退職され、10月より西田恵子さんに交代します。よろしくお願いします。

【保健目標】

正しい姿勢をこころがけよう
目を大切にしよう

【給食目標】

食べ物の働きを知ろう
丈夫な体を作ろう



「いってらっしゃい」「おかえりなさい」 みんなでまもろう南っ子